

■各種アンケート調査の実施計画

1-1 住民アンケート調査概要

【調査目的】

- 地区別に住民の移動実態やニーズを把握し、現行の路線網及び運行ダイヤを照らし合わせて、ニーズとのズレや問題点を整理し、公共交通の再編に向けた改善策の検討に活用する。
- 公共交通に対する意識を把握し、今後、求める公共交通などの意向把握を行うことを検討する。

▼住民アンケート調査概要

	調査概要
調査対象	満16歳以上の町民3,000人
調査時期	2023年11月の2週間程度を予定する。
調査方法	郵送配布・郵送回収（QRコードを活用した回収含む） 調査票はA4サイズ白黒11頁に加え、アンケート依頼文を作成する。

▼具体的な調査項目と設定意図

分類	問No.	調査項目	設定の意図
個人属性	1-1①	・性別	・属性別の集計に活用。
	1-1②	・年齢	
	1-1③	・職業	
	1-1④	・居住地	
	1-1⑤	・家族構成	
	1-1⑥	・運転免許の保有状況	
	1-1⑦	・自家用車の保有状況	
	1-1⑧	・運転免許の返納意向	
	1-1⑨	・スマートフォンの保有状況	
買い物について	2-1	・買い物をする場面	・買い物における移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。
	2-2	・頻度	
	2-3	・時間帯	
	2-4	・よく利用する店舗	
	2-5、2-6	・交通手段（鉄道を利用する場合、駅までの交通手段）	
通院について	3-1	・通院の頻度	・通院における移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。
	3-2	・よく利用する医療機関	
	3-3	・時間帯	
	3-4、3-5	・交通手段（鉄道を利用する場合、駅までの交通手段）	
通勤・通学について	4-1	・通勤・通学の有無	・通勤・通学における移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。
	4-2	・頻度	
	4-3	・行き先	
	4-4	・時間帯	
	4-5、4-6	・交通手段（鉄道を利用する場合、駅までの交通手段）	

ふれ愛 タクシー について	5-1	・ふれ愛タクシーの認知の有無	・「ふれ愛タクシー」の認知度を把握し、周知・PRの必要性を検討。
	5-2	・利用登録の有無	・登録の有無及び利用の有無を把握。
	5-3	・今後の利用意向	・利用希望者・非利用希望者を区別。
	5-4	・利用しない場合、その理由	・利用しない理由を把握し、改善策、利用促進策を検討。
	5-5	・改善要望	
福ちゃん号 について	5-6	・福ちゃん号の認知	・「福ちゃん号」の認知度を把握し、周知・PRの必要性を検討。
	5-7	・利用の有無	・利用者・非利用者を区別。
	5-8	・よく利用する区間	・特に維持・充実が必要な停留所を把握。
	5-9	・今後の利用意向	・利用希望者・非利用希望者を区別。
	5-10	・利用しない場合、その理由	・利用しない理由を把握し、改善策、利用促進策を検討。
5-11	・改善要望		
路線バ スにつ いて	6-1	・路線バスの利用頻度	・利用実態、利用者・住民が考える路線バスのあり方を把握し、今後の方向性の検討。
	6-2	・よく利用する区間	
	6-3	・利用目的	
	6-4	・路線バスのあり方について	
現在の 公共交 通につ いて	7-1	・総合的な公共交通の利用	・公共交通の利用者・非利用者を区別。
	7-2	・町内公共交通の満足度	・満足度の把握、また、計画で位置付ける目標値への活用を検討。
	7-3	・公共交通を便利にする方向性	・現在の公共交通について、どのメニューに対するニーズが高いのかを把握し、今後の検討に活用。
	7-4	・便利になった公共交通の利用目的	
	7-5	・便利になった公共交通の利用頻度	
	7-6	・公共交通利用促進の取組	・利用促進のために必要となる施策メニューを検討。
	7-7	・利用したくなる公共交通の改善の方向性（非利用者のみ）	・非利用者の改善要望、公共交通の利用意向を把握し、今後の検討に活用。
	7-8	・改善後の公共交通利用の変化見込み（非利用者のみ）	
今後の 公共交 通につ いて	8-1	・新しい公共交通へのニーズ	・新たな公共交通について、どのメニューに対するニーズが高いのかを把握し、今後の検討に活用。
	8-2	・新しい公共交通の利用目的	
	8-3	・近隣鉄道駅へのアクセス要望	・鉄道駅へのアクセス要望を把握し、公共交通による接続や乗降ポイント設置の検討に活用。
	8-4	・公共交通に対する財政負担	・町民の財政負担感覚を把握し、拡充や維持の方向性の検討に活用。
	8-5	・公共交通への自由意見	・具体的な改善要望や公共交通への考え方を定性的に把握。

※具体的な調査内容は調査票を参照。

1-2 路線バス・福ちゃん号利用者アンケート調査概要

【調査目的】

- 市内の公共交通利用者の利用状況（市内移動や広域移動）等を把握し、運行の見直し検討や利用促進策の検討に活用する。

▼利用者アンケート調査概要

調査概要															
調査対象	路線バス、福ちゃん号の利用者														
調査方法	車内に調査票を留め置きし、車内または郵送で調査票を回収する。 (QRコードを活用した回収含む)														
調査期間	10月下旬～11月上旬の2週間程度を予定する。														
調査内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>設定の意図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ◆基本属性 ・性別、年代、職業、住まい、スマホの所有、免許の有無、自動車利用の有無 </td> <td>・属性別の集計に活用。</td> </tr> <tr> <td> ◆利用特性 ・乗車バス停と降車バス停（OD） ・利用時間、利用目的、利用頻度 </td> <td>・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。</td> </tr> <tr> <td> ◆他の公共交通の利用状況 ・乗り継ぎの有無 ・バスがない場合の代替交通手段 </td> <td>・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。</td> </tr> <tr> <td> ◆公共交通に対する満足度 ・運行ルート、運行本数、時間帯、バス停位置、待合環境、運賃、乗車時間、乗り継ぎの待ち時間等 </td> <td>・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。</td> </tr> <tr> <td> ◆公共交通に対する意識（路線バス） ・利用にあたって重要だと思うもの （運行ルート、運行本数、運行時間帯、定時性、運賃、乗り継ぎのしやすさ、待合環境、車両など） </td> <td></td> </tr> <tr> <td> ◆公共交通に対する意識（福ちゃん号） ・今後の福ちゃん号の運行に対する意見 （有料化の意向、増便、運行時間帯の拡大、運行日の拡大、予約での利用、現在の運行の維持など） </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	設定の意図	◆基本属性 ・性別、年代、職業、住まい、スマホの所有、免許の有無、自動車利用の有無	・属性別の集計に活用。	◆利用特性 ・乗車バス停と降車バス停（OD） ・利用時間、利用目的、利用頻度	・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。	◆他の公共交通の利用状況 ・乗り継ぎの有無 ・バスがない場合の代替交通手段	・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。	◆公共交通に対する満足度 ・運行ルート、運行本数、時間帯、バス停位置、待合環境、運賃、乗車時間、乗り継ぎの待ち時間等	・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。	◆公共交通に対する意識（路線バス） ・利用にあたって重要だと思うもの （運行ルート、運行本数、運行時間帯、定時性、運賃、乗り継ぎのしやすさ、待合環境、車両など）		◆公共交通に対する意識（福ちゃん号） ・今後の福ちゃん号の運行に対する意見 （有料化の意向、増便、運行時間帯の拡大、運行日の拡大、予約での利用、現在の運行の維持など）	
	調査項目	設定の意図													
	◆基本属性 ・性別、年代、職業、住まい、スマホの所有、免許の有無、自動車利用の有無	・属性別の集計に活用。													
	◆利用特性 ・乗車バス停と降車バス停（OD） ・利用時間、利用目的、利用頻度	・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。													
	◆他の公共交通の利用状況 ・乗り継ぎの有無 ・バスがない場合の代替交通手段	・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。													
◆公共交通に対する満足度 ・運行ルート、運行本数、時間帯、バス停位置、待合環境、運賃、乗車時間、乗り継ぎの待ち時間等	・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。														
◆公共交通に対する意識（路線バス） ・利用にあたって重要だと思うもの （運行ルート、運行本数、運行時間帯、定時性、運賃、乗り継ぎのしやすさ、待合環境、車両など）															
◆公共交通に対する意識（福ちゃん号） ・今後の福ちゃん号の運行に対する意見 （有料化の意向、増便、運行時間帯の拡大、運行日の拡大、予約での利用、現在の運行の維持など）															

※具体的な調査内容は調査票を参照。

1-3 ふれ愛タクシー登録者・利用者アンケート調査概要

【調査目的】

- ふれ愛タクシー利用登録者を対象に実施し、郵送配布・郵送回収（QRコードを活用した回収含む）とする。利用実態や改善要望を把握する。
- 登録者を対象とすることで、現在“利用していない登録者”の要望や利用しない理由を把握し、見直し検討に活用する。

▼ふれ愛タクシー登録者・利用者アンケート調査概要

調査概要		
調査対象	ふれ愛タクシーの登録者・利用者 300人	
調査方法	郵送配布・郵送回収（QRコードを活用した回収含む）	
調査期間	2023年11月の2週間程度を予定する。	
調査内容	調査項目	設定の意図
	◆基本属性 ・性別、年代、職業、住まい、スマホの所有、免許の有無、自動車利用の有無	・属性別の集計に活用。
	◆利用実態 ・よく使う利用区間と、利用時間帯、乗降場所、利用目的、利用頻度	・現状のふれ愛タクシーの利用実態を把握することで、運行の改善策、利用促進策を検討。
	◆非利用者の実態 ・利用したことがない／日常的に利用していない場合は、その理由	・利用していない理由を把握することで、現状のふれ愛タクシーの問題点を整理し、改善策を検討。

※具体的な調査内容は調査票を参照。